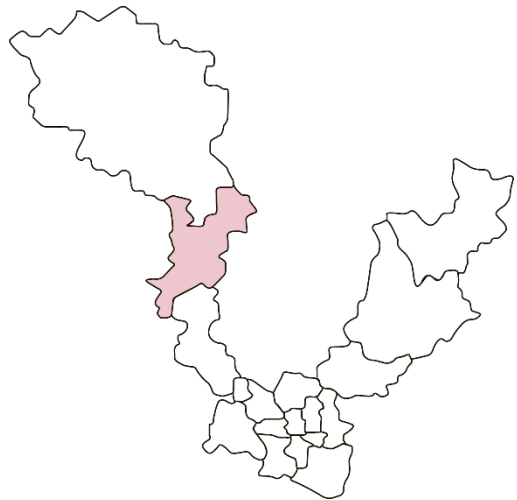


⑫ 洞戸支部社協

地域の概況	(R6.4月現在)
人口	1,676 人
世帯数	712 戸
高齢化率	45.4%
年少人口比 (0 歳～14 歳まで)	8.1%
民生委員・児童委員数	9 人
福祉委員数	16 人



地域の魅力

- 洞戸は清流板取川の上流に位置し、夏には鮎釣り、鮎料理、キャンプ、バーベキューなど川のレジャー客や、風光明媚な高賀溪谷には、山岳信仰の山、高賀山、麗には高賀神社と円空仏が展示された円空記念館もあり、登山者、神社参拝者、円空仏の見学者など多くの人が訪れます。また、洞戸の特産としてキウイフルーツの栽培が盛んに行われ、キウイの里ともいわれています。

地域の課題

- 洞戸は過疎化と高齢化が進み、洞戸地域づくりアンケート結果では、買い物が不便、働く場所が少ない、猿、猪、鹿などによる農産物の被害、通勤、通学、子育てが問題といった過疎化に拍車をかけるような意見が出ています。自治体に頼る課題が数多くある中、支部社協では、民生委員・児童委員、福祉委員と連携した見守り活動や、サロン活動は概ねできていますが、自治会、まちづくり委員会等各種団体との連携が脆弱であり、各組織と協働する地域福祉活動が課題となっています。

地域住民で出来る事

- 各地域サロンの開催
- 登下校時のこどもの見守り・あいさつ運動の実施
- 三世代交流事業の開催
- 向う三軒両隣の助け合い活動の実施



<七夕交流会>

支部社協が目指す地域の姿

支え合い 助け合い 安心安全に暮らせる ふるさと洞戸を目指します。